

## ■新型コロナウイルス感染症対策

(一社)日本ソムリエ協会における呼称資格認定試験受験に当たっての具体的な感染予防対策として、以下の事項に留意してください。

- ① 日ごろから、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」(密集、密接、密閉)の回避などを行うと共に、健康管理を心掛けてください。
- ② 試験日の7日程度前から、体調の変化の有無を確認してください。なお、地域により感染が拡大した場合は、試験日の2週間程度前から健康観察を行った上で、より一層行動に注意してください。
- ③ 試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診し、適切な治療を受けてください。
- ④ 「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)」は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができるため、インストールを推奨しております。なお、通知を受けたことにより直ちに濃厚接触者であることを意味するものではありません。
- ⑤ 新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、試験日に入院中または自宅や宿泊施設において療養中の者は、他の受験者や試験官等に感染するおそれがあるため受験できません。また、濃厚接触者となり自宅待機期間中の場合も受験できません。試験当日の体調不良について、発熱・咳等の症状があるなど、体調が万全でない場合は受験をお控えください。新型コロナウイルス感染による「医師の診断書」または「(自宅・宿泊施設)療養証明書」が提示できる場合、受験料の一部を返還いたします(受験していない場合に限る)。
- ⑥ マスクを持参し、試験室では常にマスクを正しく着用してください。マスクを着用していない場合は受験をお断りいたします。フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでは、受験することはできません。感覚過敏等によりマスクの着用が困難な場合は、事前に「医師の診断書」を提出して受験上の配慮申請を行い、別室での受験を申請する必要があります。  
なお、使用済みマスクについては、試験場で廃棄せず、必ず自宅等に持ち帰ってください。
- ⑦ 各試験室の出入り口付近に消毒液を設置しますので、入退室を行うごとに手指消毒を行ってください。何らかの事情により消毒液を使用することが難しい場合は、受験者自身でこれらに代わるものを準備し、手指消毒を行うようにしてください。
- ⑧ 試験室への入室前に非接触体温計による検温を実施します。37.5℃以上の発熱が認められた場合は、受験をお断りいたします。
- ⑨ 試験室への入室前、入室後は他者との会話、交流、接触を極力控えると共に、試験室内では自席以外に座らないでください。
- ⑩ 試験終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合は、当会まで連絡してください。